

第67回

中部地区

幼児教育研究会

対面

令和7年

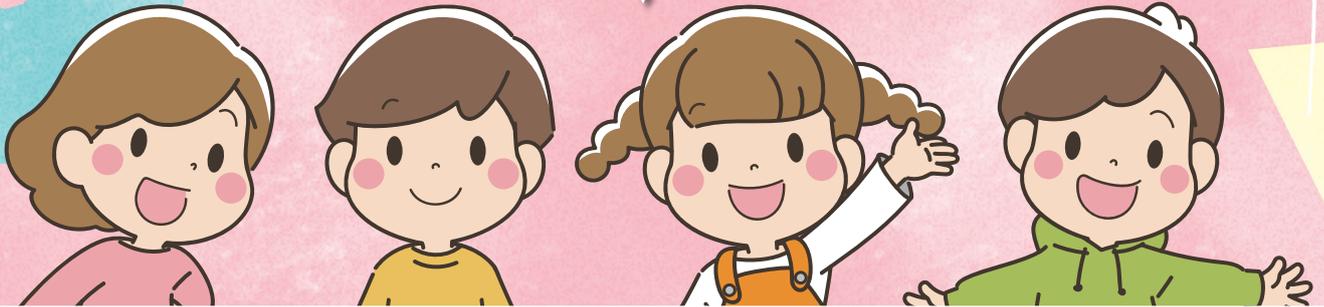
1月25日 土

オンデマンド

令和7年

2月8日 土 ~ 3月7日 金

ハイブリッド(対面+オンデマンド)開催です!



テーマ

子どもの声と保育記録
保育に活かす
-アセスメントの視点から-

講師 松井 剛太氏



講演
1

広島大学大学院修了後、同大学の助手を経て、現在は香川大学教育学部幼児教育コース准教授を務める。専門は保育学・幼児教育学。特別な配慮を必要とする子どもの保育施設での支援について研究を行っている。近年は、保育所等における医療的ケア児の支援に関心がある。厚生労働省社会保障審議会委員、文部科学省幼保小接続期の教育の質保障の方策に関するワーキンググループ委員など。著書に、『子どもの声からはじまる 保育アセスメント-大人の「ものさし」を疑う-』（北大路書房）、『特別な配慮を必要とする子どもが輝くクラス運営-教える保育からともに学ぶ保育へ-』（中央法規出版）、『子どもの育ちを保護者とともに喜び合う-ラーニングストーリーはじめの一步』（ひとなる書房）など。

テーマ

伝わる保育
ドキュメンテーション
の書き方

講師 梅本 秀基氏



講演
2

中日新聞教育支援事務局 教育支援委員。中日新聞ビジネストレーニングでの担当講座=伝わる文章の書き方、ビジネス文書講座、Eメール講座、メディア対応、メディアリテラシー等。1991年、中日新聞社入社。地方紙時代を含めて記者歴36年。主に社会部畑を歩み、首相官邸や中央省庁、県庁などでの政治・行政取材から警察や検察庁、裁判所での事件・事故取材、映画界や放送業界、アニメ業界での文化芸能取材まで幅広く経験してきた。本社デスクや地方支局長として後進の育成にも努めた。呪いの刀や幽霊にまつわる話題を追ったこともある。記者生活で最も記憶に残るのは、高校野球の取材で出会った隻腕投手の話題だった。「小学生でも分かるやさしい語り口調」を心がけている。「文章に正解、不正解はない」を持論に、気軽に取り組めるワークなどで人気を集めている。

ごあいさつ



長かったコロナ禍というトンネルを抜け、一見するとコロナ前に戻ったかのように感じます。コロナ禍のオンデマンドの知見を生かし、**本年度から、対面とオンデマンドの両方**を行う形にしていきます。オンデマンドは、対面開催されたものを録画してお届けいたします。

本年度は、保育の記録に焦点をあてました。そもそも保育において記録はどのような意味を持つのか、また、子どもや保護者に伝わる記録はどのように書くのかについてご講演頂きます。

受講の流れ

- STEP 1** 申し込み 12月26日締め切り・申し込み方法は下記記載
- STEP 2** 参加者決定 受講案内・動画限定公開URLを通知
- STEP 3** 受講 期間内に講演URLより視聴



お申し込み

参加費

一般:3,000円 学生:1,000円
園単位での参加:10,000円(視聴人数にかかわらず一律)
※納入金のお返しは出来ません。

申込方法

HPの申込フォームから必要事項を入力

<http://chubu-yoken.jp>

※FAXでの申込は、上記ページよりダウンロードをしてご使用ください。
※ご不明な点はメールか電話で問い合わせください。



振込先

ゆうちょ銀行	089支店	当座 0188684	中部地区幼児教育研究会
十六銀行	桜山支店(566)	普通 1375659	中部地区幼児教育研究会
(払込取扱票をご利用の方)			
ゆうちょ銀行	口座記号番号	00840-4-188684	中部地区幼児教育研究会

しめきり

令和6年12月26日(木)



お問い合わせ

中部地区幼児教育研究会 名古屋市立大学人文社会学部 上田 敏丈研究室

〒467-8501 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町山の畑1

TEL&FAX:052-872-5160 E-mail:chuyoken@gmail.com